

当院にて消化器疾患でご加療中の方へ

【研究課題】

消化器疾患の治療成績・長期予後に関する研究 2058-(6)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関	東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学
研究責任者	東京大学医学部附属病院消化器内科 准教授 建石良介
担当業務	データ収集、匿名化、データ解析

【研究期間】

2008年05月12日～2028年05月11日

【対象となる方】

1992年4月1日以降当院消化器内科において消化器疾患について診断および治療のため診療を受けた全ての方を対象とします。

【研究の意義】

早期成績（治療成績、早期偶発症）および長期予後（長期偶発症、再発、発癌等）について、日常診療で得られた情報（採血結果、画像検査）を外来カルテおよび入院カルテから収集し検討します。得られた情報は、学会・論文等で発表すると共に、今後の日常診療の改善に役立てます。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの臨床データは、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当研究室において建石良介(管理責任者)が、暗号化処理をしたハードディスク上に保存します。保存されたデータは、限られた研究者のみが個別のログインアカウントと無作為の8桁英数字記号からなるパス

ワードを用いてアクセスします。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで2028年1月31日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください

この研究に関する費用は、東京大学医学部附属病院消化器内科の運営費から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

2023年5月

【問い合わせ先】

連絡先：東京大学医学部附属病院消化器内科 准教授 建石良介

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-3815-5841 (内線 33070) FAX：03-5800-8812

Eメールでのお問い合わせ：tateishir-int@h.u-tokyo.ac.jp